

平成19年度 第9回



石狩市浜益区地域協議会

平成20年 3月27日(木) 13時30分
石狩市浜益支所 庁議室(2F)



昭和36年4月13日 田圃馬耕の様子

昭和36年4月13日、柏木地区水田圃場馬耕の様子。当時は、トラクターなど導入されておらず、多くの農家で農耕馬を保有し、水田などの圃場は農耕馬による馬耕を行い、耕作に備えていました。当時の広報では、4月13日は「大安と一粒万倍日」とあって、米どころ柏木地区の農家は豊作を祈りつつ早くも種もみの消毒を始め、小川のせせらぎに浸種している姿や、やわらく太陽を背にいっぱい受けて、黒土を掘り起こし行く馬耕も見られ、いよいよ農村に活気がみなぎる春が訪れたと紹介されております。写真右上には今と変わらぬ容姿の残雪の黄金山が確認できますが、農耕馬を操る人の今日でも伝統となっている「ほっかぶり」に何とも言えない味わいが感じられます。

[広報はまます昭和35年6月号より]

= 会議次第 =

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - 1) 平成20年度浜益区関連主要事業について【報告】
 - 2) 公共施設の有効活用について【継続】
4. その他
5. 閉会